

伊達市環境審議会会議録 要旨

会議名称	平成26年度第3回伊達市環境審議会		
議 題	○議事 ・ 市民意見に対する市の考え方について ・ 答申（案）内容について		
開催日時	平成26年12月12日（金）14時～14時40分		
場 所	市役所第2庁舎第1会議室		
出席者	出席委員11名、欠席委員4名		
	所管部課名	経済環境部長、環境衛生課長、環境衛生係長 計3名	
公開 非公開 の 別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	なし
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	
<p>【会議の概要】</p> <p>1 開 会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 議 事</p> <p>(1) 市民意見に対する市の考え方について</p> <p style="padding-left: 20px;">事務局より説明</p> <p style="padding-left: 20px;">＜質疑・応答＞</p> <p>○委 員： 番号9、10の項目は企画課へ引き継ぐと書いてあるが、引き継がれるとどのような経過になるのか。</p> <p>●事 務 局： 担当課でないので具体的なことは言えないが、一般的に問い合わせがあれば、それに対する回答になるのではと思われます。</p> <p>○委 員： 環境教育に対する教員研修の必要性の意見があったことは、伊達市教育研究会の代表として、今後意識して取り組みたい。</p> <p>○会 長： 意見提出者より聞いたが、伊達市内の専門家として呼んで欲しいとのことであるが、学校で呼ぶことは可能ですか。</p> <p>○委 員： 設定は可能であるが、環境教育だけでは難しく出前授業とか学校としては様々な分野で取り組みやすい環境にしたい。</p> <p>○会 長： 小学校の頃、村で熊の被害が出て学校に猟銃を使う老人が来て熊の話を聞かされたが、専門家の話を聞くと興味が持ち今も何かと役立っている。</p> <p>○委 員： 稀府地区でも採石場はあるが、節目節目ごとに状況監視をすとか地元伊達市として何かできないのか。</p> <p>●事 務 局： 市民から通報があれば現地に行きますが、定期的な監視はしていません。市としては権限がないので何もできません。</p> <p>○会 長： 意見を出された方へ回答はしているのか。</p> <p>●事 務 局： 市民の意見については本審議会を経て回答します。</p> <p>○会 長： 他にありませんか。無いようなので了承ということでこの件は終わります。</p>			

(2) 答申(案)内容について

事務局より説明

<質疑・応答>

- 委員：このとおりで、よろしいです。
- 委員：PM2.5の関係でラジオを使うのは注意喚起が発動された時か毎日の数値を定期的に放送するのか。
- 事務局：基本的には注意喚起が発動された時と考えているが、どういう形でできるか放送会社と相談して決めます。
- 会長：黄金では市内放送でスピーカーより流すことは出来るのですか。
- 事務局：聞きづらいとか近くの方からうるさいと言われますので難しいです。
- 会長：環境白書は毎年で資料編は3年か。
- 事務局：本編は条例の中で、毎年審議会に報告し審議いただくことになっていますが、もとなる資料編につきましては日頃からホームページで測定データを公表していますので3年毎にすることで、次年度へ向けて検討することとします。
- 会長：環境白書も3年になるのか。
- 事務局：前回3年という意見も多かったが、作り方も来年度すぐとは行かないが今後提案していきます。
- 委員：資料は工夫されていると思う。毎年作るのであれば、今年の成果、課題等載せれば良いし、概要版があるとか工夫されれば良いと思うが、これはこれで裏付けがあり説得力はあると思う。
- 委員：3年、5年で1回になると市民の関心も少し薄れてくるし、毎年となるとテーマとか必要になってくるし、これとは別に専門的なことも多いので一般者向けに簡易白書みたいな形で出すのであれば、関心も高まっていくが仕事のことは大変なのかと思う。
- 会長：白書は年々改良されているが、環境について伊達市は胆振西部でもトップにいて指導的な役割をしており、発行が3年5年後となると意識も低下するので世界的にもムードが高まっており、改善して市民の皆さんの意識改革ができ興味を持って理解できるような工夫をしていただきたい。
- 事務局：皆さんの意見をいただいて、次年度検討していきたいと考えています。
- 委員：白書の原案はこれで良いが資料的な形として、伊達は先進的な立場でやっており斬新で進歩的なペレットの現状とか代替エネルギーの風力発電や太陽光発電が伊達にできており市民にとって、どんな役割をしているのか難しい言葉でなく簡単なお知らせをすると市民に取り組みが伝わっていくのでは。
- 会長：伊達は環境問題でリーダー的な存在で、そういった色々な工夫をする必要がある。
- 委員：環境白書は毎年出す必要はあるが資料編は3年か5年に1回でも現状では構わないのかなと思います。伊達市の取り組みとしてペレットなど現状を知らせることが大事では。私は森林組合の代表であるが伊達市よりペレット

工場の業務委託を受けて製造しているが今年度は1,500トンで来年度は1,700トン製造の要請されており新しい市民プールができ熱源は全てペレットで賄っており、環境に大変積極的な伊達市を他市町村にも豪語してもいいのかなと思います。

- 会 長： 間伐材を利用しているペレットも資源は有限なのが心配である。
- 委 員： 森林整備は国、道、各市町村も力を入れており、95%の補助金があり切れれば殆ど植えている。
- 委 員： 白書は条例で毎年報告するようになっており必要であるが、資料は3年位で更新しても良いのでは。
- 事 務 局： 資料はホームページに掲載されており、冊子は3年毎が良いのではと考えています。
- 会 長： 良い方に後退でなく進歩するよう改良していただきたい。それではこの案でよろしいですか。
- 各 委 員： はい。
- 事 務 局： 本日、これで承認いただきましたので、来週以降市長に答申しますので会長、副会長と日程が決まりしだい、ご案内致しますので都合良い方は市長応接室で行いますので出席をお願いします。

4 その他

- 事 務 局： 先程、宮本委員より資料の提供がありましたので、宮本委員より説明をお願いします
- 委 員： インターネットで環境関係を見ていたら出ていたもので、広報などでPRしてもらおうとか何か役立つと思って持ってきた。
- 会 長： 環境家計簿にもあるが、何か月に1回とかスポット的に市政だより等に掲載できるのか。
- 事 務 局： 広報に掲載できないか検討いたします。
- 会 長： 他に無いようなのでこれで審議会を終わります。どうも有難うございます。

5 閉 会